

# 大正 茨城縣統計書 第二編 學事ノ部

## 管内學事ノ狀況

### 總 說

本年度ニ於ケル本縣管内學事ノ狀況ハ從來ノ方針ニ隨ヒ諸般ノ施設經營ヲ進捗セシメ各種教育ノ改善進歩ヲ圖リ視學ヲシテ專ラ學校ノ管理教授訓練ノ實況ヲ視察セシメ其他訓令又ハ通牒等ヲ發シ或ハ會同等ノ好機ヲ利用シ常ニ教育ノ施設方針ヲ訓示シ之カ督勵ニ努メタレハ諸方面ニ於テ多少ノ實績アルヲ認メタリ

小學教育ニ關シテモ亦從來ノ方針ヲ踏襲シ諸般ノ經營其ノ歩武ヲ進メ學齡兒童ノ就學督勵ト兒童出席ノ勵行ニ努メ又社會ノ進運ニ隨伴シ高等科併置ヲ獎勵シ且ツ通學上支障ナク學級數制限超過セサル限ニ於テ一町村一小學校トナス方針ヲ定メ町村教育ノ統一内容ノ改良及經費ノ節減ニ努メ設備ノ整頓充實ヲ圖リ教員ノ配置ヲ適切ニシ其ノ優遇ノ道ヲ講シ又貧困子女ニハ特殊ノ方法ヲ設ケ主力ヲ注キ其ノ教育ニ努メタル等施設スル所少ナカラズ師範教育中等教育ニ關シテハ小學教育ト最モ密接ノ關係アルヲ以テ一層教員ノ選擇ヲ慎重ニシ益々内容ノ改善ニ努メ深ク教授訓練ニ留意シ生徒ノ教育ニ重キヲ置キ常ニ健全ナル思想ヲ養成シ以テ時勢ノ進歩ニ伴ハシメ他日各其ノ職責ヲ完フスヘキ根底ヲ涵養セシメタリ

實業教育ニ關シテハ益々其ノ獎勵ニ努メ能ク地方産業ノ狀態ニ鑑ミ適切ナル施設ヲナシ專ラ實習ニ重キヲ置キ常ニ實業界ト連絡ヲ保チ實際ト理論トノ調和ヲ圖リ以テ實業ノ振興ヲ促シ國富ノ増進ニ資セシメ改良進歩ニ努メタリ

右ノ外東亞同文書院ノ設立ニ係ル清國上海東亞同文書院ヘ派遣留學セシメタル者二名ニシテ現ニ在學中ノ者四名ナリ而シテ本年度ノ卒業生ハ一名ニシテ從來ノ者ヲ合セ二十四名ナリ

其ノ他郡視學及市學務擔任書記ヲ會同シ學事施設上ノ事項ヲ指示シ及諮問シ郡市長會議ニ於テモ學事ノ施設上監督上等ニ就キ意見ヲ徵シ或ハ協議ヲナサシメタリ

學事ニ關シ令達シタルモノ縣令十一件訓令八件告示六件ニシテ其ノ要領ヲ摘記スレハ左ノ如シ

### 縣 令

- 一 市町村立小學校教員住宅費補助規程改正(縣令第二十六號 三月十六日)
- 一 小學校教員講習會補助規程廢止(縣令第二十六號 三月十六日)

- 一 小學校令施行規則實施規程中改正(縣大縣令正) 號七號十令正 日)
- 一 茨城縣立農業教員養成所規程中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 茨城縣立小學校裁縫科教員講習所規程中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 教育品展覽會授賞規程(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 市町村立小學校教員加俸給與細則中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 市町村立小學校舍建築補助規程中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 茨城縣師範學校學則中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 茨城縣女子師範學校學則中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)
- 一 小學校令施行規則實施規程中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)

### 訓 令

- 一 宮崎縣町村立小學校教員等退職隱料遺族扶助令(訓大) 號十四第 號月廿一日)
- 一 茨城縣立圖書館長職務規程中改正(縣大縣令正) 號九第 號月九日)
- 一 愛媛縣小學校教員退隱恩給及交付方(訓大) 號九第 號月九日)
- 一 大阪府小學校教員等恩給ニ關スル件(訓大) 號六第 號月一日)
- 一 小學校教員學力補充ニ關スル件(訓大) 號六第 號月一日)
- 一 小學校學級編制屆出方(訓大) 號六第 號月一日)
- 一 教員文庫貸與規程(訓大) 號六第 號月一日)
- 一 茨城縣立圖書館長職務規程中改正(縣大縣令正) 號九第 號月九日)

### 告 示

- 一 宮崎縣町村立小學校教員等退職隱料遺族扶助令(訓大) 號十四第 號月廿一日)
- 一 茨城縣派遣東亞同文書院留學生ニ關スル受領手續(訓大) 號九第 號月九日)
- 一 德島縣小學校教員等退隱料及遺族扶助(訓大) 號九第 號月九日)
- 一 愛媛縣小學校教員退隱料及遺族扶助(訓大) 號九第 號月九日)
- 一 大阪府小學校教員等恩給受給者心得(訓大) 號六第 號月一日)
- 一 小學校教員學力補充講習會規程中改正(縣大縣令正) 號十令正 日)

### 學 齡 兒 童

學齡兒童總數十九萬九千七百三十三人內男十萬五千七百八十八人女九萬三千九百九十四人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男十萬八千九百九十九人女九萬三千九百九十九人ノ増加ナリ就學兒童總數十六萬七千八百一十人內男八萬九千七百七十九人女七萬八千九百九十九人ノ増加ナリ而シテ就學ノ始期ニ達シタル學齡兒童ニ對スル就學歩合ハ男九十九人女九十八人ニシテ前年度ニ比スレハ男一分一厘女四分一厘男女平均二分四厘ノ増加ナリ就學督勵ニ關シテ

ハ專ラ學齡兒童保護會ヲ活動セシムルト共ニ貧困兒童ニハ特殊ノ方法ヲ設ケ教授シツ、アリ就學猶豫者、就學免除者ハ孰モ疾病多數ヲ占メ貧困者ハ極メテ少ナシ

## 小 學 校

市町村立尋常小學校二百六十五校、分教場十一校、尋常高等小學校三百十五校、尋常科分教場八十校、高等小學校九校、計六百八十校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ總數ニ於テ七校ヲ減セリ而シテ學校ノ種類ニ依リ其ノ増減ヲ比較スレハ尋常小學校ニ在リテハ本校二十五校、分教場三校ヲ減シ尋常高等小學校ニ在リテハ本校十六校、分教場七校ヲ増シ高等小學校ニ在リテハ二校ヲ減セリ之レ本年度ニ於テモ通學上支障ナキ限リ學校ノ併合ヲナシタルニ由ル而シテ校舍ノ新築、改築、増築等ヲナシ教室ノ不足ナカラシムルハ勿論設備上ニ於テモ漸次改善ヲ期シツ、アリ本年度ニ於テ校舍ノ新築又ハ改築シタルモノ九校、増築シタルモノ十四校アリ

市町村立小學校ノ學級數ハ尋常科二千九百四十五、同補習科二、計二千九百四十七、高等科四百六十二、同補習科三、計四百六十五、其ノ總計三千四百十二學級ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ尋常科五十學級ヲ減シ高等補習科一學級ヲ増セリ而シテ其ノ編制タル尋常科ハ單級ノモノヨリ二十四學級ノモノニ至ル其ノ内最モ多キハ(分教場)六學級ニシテ三學級ノモノ之ニ亞キ高等科ハ單級ノモノヨリ九學級ノモノニ至ル其ノ内最モ多キハ單級ニシテ二學級ノモノ之ニ亞ケリ

學校配置ノ狀況ハ大体ニ於テ尋常小學校ハ適當ナレトモ高等小學校ニ在リテハ未タ普及セサルモノアリ然レトモ年々尋常小學校ニ高等併置ヲナスモノ漸次増加ノ傾向ナリ

補習科ノ設ケアル學校ハ尋常小學校二校、尋常高等小學校三校、高等小學校一校、計六校ナリ

市町村立尋常小學校ニ於テ手工ヲ加ヘ課スルモノハ本校百五十四校、分教場二十四校、高等小學校ニ於テハ手工、農業、商業ノ一科又ハ二科ヲ加ヘ課スルモノ三百十八校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ加設科目ヲ課スル學校十校ヲ増加セリ

市町村立小學校ニ於テ特別ノ事情ノ爲メ授業料ヲ徵收スルモノハ尋常小學校四校、尋常高等小學校尋常科二校、計六校ニシテ其ノ兒童ハ二千七百八十五人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ學校數ハ同一ナレトモ兒童數ニ千百六十五人ノ減少ナリ而シテ授業料月額平均ハ孰モ十錢ナリ

市町村立小學校本科正教員ヲ各學級ニ對照スレハ尋常科及同補習科ニ九百六十八人、高等科及同補習科ニ五人ノ不足ニ當レリ之レ其ノ供給ニ關シテハ

多年企劃スル所アルモ未タ好結果ヲ見ルニ至ラス准教員若ハ代用教員ヲ以テ其ノ不足ヲ補充シ居ル状態ニシテ目下ノ狀況止ムヲ得サル所ナリ  
 市町村立小學校正教員及准教員ノ數ヲ月俸額ニ依リ區別スレハ五圓以上十圓未滿ノ者百八十三人、十圓以上十五圓未滿ノ者九十三人、十五圓以上二十圓未滿ノ者七百九十四人、二十圓以上二十五圓未滿ノ者九百五十五人、二十五圓以上三十圓未滿ノ者百六十一人、三十圓以上三十五圓未滿ノ者百十五人、三十五圓以上四十圓未滿ノ者六十二人、四十圓以上四十五圓未滿ノ者十八人、四十五圓以上ノ者十一人ニシテ月俸平均額ヲ前年度ニ比スレハ小學校本科正教員ノ男、尋常小學校本科正教員ノ女、高等小學校專科正教員男、同准教員男ハ稍々減退シタレトモ他ハ總テ多少ノ増加ニシテ其待遇良好トナレリ然レトモ未タ固ヨリ十分ナリト云フ能ハサルヲ以テ經濟ノ許ス限リ其ノ増額ヲ計リ一面ニハ住宅ノ施設、住宅料ノ支給等ヲナサシメ又年功加俸、特別加俸等ノ支給増額等專ラ其ノ範圍ヲ擴メ其ノ優遇ヲ計レリ

### 幼稚園

幼稚園ノ數ハ公立四、私立三、計七ニシテ前年度ト同一ナリ其ノ設備ハ概モ概子備ハレリ保母ノ總數ハ二十人(兼務含ム)幼兒ハ男四百四十二人、女三百四十七人、計七百八十九人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ幼兒七十人ヲ増セリ又本年度保育滿期ノ者ハ男二百六十三人、女二百二十人、計四百八十三人ニシテ本年度入園ノ者ハ男二百八十二人、女二百十四人、計四百九十六人ナリトス

### 盲啞學校

盲啞學校ハ私立一校ニシテ本年度ニ於テ校舍寄宿舍ヲ新築シ諸般ノ設備モ略ホ備ハレリ教員ノ總數ハ六人、生徒ハ盲生二十人、啞生十三人、本年度卒業者ハ盲生二人、啞生一人、計三人ニシテ前年度ニ比シ生徒ニ二人ヲ増シ卒業者ハ一人ヲ減セリ又本年度入學者ハ盲生六人、啞生五人、計十一人ナリ生徒ノ失官原因ハ概モ不詳ナリ

### 師範學校

師範學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ  
 有資格教員ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ左ノ如シ (表中×印ハ兼務ノ者)

教員免許狀受得ノ事由別	師範學校	女子師範學校			
		男	女	計	
高等師範學校卒業	7	×	3 1	× 3	3 1
女子高等師範學校卒業	—	—	3	—	3
農業教員養成所卒業	1	—	—	—	6

教員免許狀受得ノ事由別	師範學校		女子師範學校		
			男	女	計
其他ノ學校卒業	×	1	—	2	2
經歷ニ依リ無試験檢定ノ者		1	—	—	—
試験檢定ニ依ル者	×	7	2	—	2
		1	1	×	1
合 計	×	17	×	5	×
		2		2	

生徒訓育ニ關シテハ總テ前年度報告セシモノト大差ナク職員一致協力以テ其ノ效果ヲ收メンコトニ努メ着々其ノ實績ヲ舉ケツ、アリ生徒ノ學業ハ専ラ實力ノ増進ニ努メタレハ一般ニ良好ニシテ年ヲ逐フテ進歩セリ

生徒修學旅行ノ狀況ニ關シテハ地理、歴史、其他實地見學ノ目的ヲ以テ修學旅行ヲナシ方面及日程ハ學年ニ依リ異レリ然レトモ孰レノ旅行ニ於テモ其ノ目的ヲ達シ相當ノ效果ヲ收メタリ

本年度本科入學者父兄ノ職業別ハ左ノ如シ

本科入學者父兄ノ職業別	師範學校			女子師範學校		
	第一部	第二部	計	第一部	第二部	計
農 業	53	22	75	17	8	25
工 業	1	—	1	—	1	1
商 業	4	1	5	3	2	5
其 他	13	5	18	13	19	32
合 計	71	28	99	33	30	63

本年度卒業者ノ數ハ本科第一部男五十六人、女三十六人、計九十二人、第二部男二十八人、女二十七人、計五十五人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ第一部ニ二人、第二部ニ七人ヲ増セリ而シテ年度内市町村立小學校ノ訓導ニ任用シタル者第一部男十九人、女十三人、計三十二人、第二部男五人、女七人、計十二人ニシテ他ハ翌年度始ニ任用シタリ從來ノ卒業者ニシテ上級ノ學校ニ入學シタル者モ亦少ナカラス又既ニ義務完了シタル者ノ中ニハ直接教育事務ニ關セサル他ノ職業ニ從事シタル者モアリ

附属小學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ教員ハ主事ノ外男十九人(兼ヲ含ム)女六人、計二十五人、兒童ハ尋常科男三百十人、女二百九十人、計六百、高等科男九十人、女百四十人、計二百三十人ニシテ本年度ノ卒業者ハ尋常科男四十六人、女四十八人、計九十四人、高等科男三十八人、女五十六人、計九十四人、本年度入學兒童ハ尋常科男女各六十九人、計百三十八人、高等科男四十五人、女六十七人、計百一十二人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ教員ニ五人、兒童ニ三十六人、卒業者ニ七人、入學者ニ四十二人ヲ増セリ

師範學校ニハ尋常小學校本科正教員養成ノ爲メニ講習科ヲ設ケ其ノ講習期間ハ二ケ年ニシテ講習ヲ修了シタル者二十三人ナリ

## 中 學 校

中學校ハ縣立六校ニシテ諸般ノ設備略ホ備ハレリ

有資格ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ左ノ如シ (表中×ハ兼務ノ者ナリ)

教員免許狀受得ノ事由別	中 學 校							
	水 戸	太 田	土 浦	龍ヶ崎	下 妻	水海道	計	
帝國大學卒業	3	1	1	1	1	1	8	
全豫備門卒業	—	—	—	—	—	×	1	
高等師範學校卒業	—	×	3	3	5	3	15	
臨時教員養成所卒業	—	—	×	1	1	1	2	
其他ノ學校卒業	4	—	2	1	3	3	21	
經歷ニ依リ無誠驗檢定ノ者	3	—	—	—	1	—	4	
試験檢定ノ者	10	—	9	7	6	5	41	
合 計	20	×	15	×	12	17	91	
			1		1		3	

生徒訓育ノ狀況ニ關スル施設方法ハ前年度報告セシモノト殆ント異ナル所ナク生徒ノ學力一般ニ増進シ其ノ成績大ニ見ルヘキモノアルハ學業ノ進歩著シキ證在トナスコトヲ得ヘシ

生徒修學旅行ニ關シテハ各校一定ノ方針ニ依リ本年度ニ於テ行ヒタルモノ五校ニシテ孰モ相當ノ效果ヲ收メタリ

本年度入學志願者ノ數ハ本科千七十七人、補習科二十九人、計千百六人其ノ中入學者本科六百五十一人、補習科二十九人、計六百八十人ニシテ入學志願者百ニ對スル入學者ノ比例ハ本科六十分五厘、補習科百人ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ハ本科ニ五十九人ヲ減シ補習科ニ十三人ヲ増セリ入學者ハ本科ニ十五人ヲ減シ補習科ニ十三人ヲ増セリ

本年度入學者父兄ノ職業別ハ左ノ如シ (表中×印ハ補習科ニ係ルモノナリ)

入學者父兄ノ職業別	中 學 校							
	水 戸	太 田	土 浦	龍ヶ崎	下 妻	水海道	計	
農 業	×	51	65	63	75	78	400	
工 業		11					11	
商 業		3	2	5	—	1	13	
其 他	×	24	19	13	14	12	94	
		2					2	
	×	64	16	22	11	19	144	
		16					16	
合 計	×	142	102	103	100	110	651	
		29					29	

補習科ノ設ケアル學校ハ一校ニシテ從來ハ生徒ノ出席概シテ良好ナラサリ  
シカハ本年度ハ専ラ出席督勵ニ努メタリシヲ以テ漸次良好ナルニ至レリ

### 高等女學校

高等女學校ハ縣立二校、實科高等女學校ハ郡立一校、町立一校、町村學校組合立  
一校、計三校ニシテ前年度ト同一ナリ縣立ニ係ルモノハ其ノ設備略ホ備ハレ  
トモ、郡立、町立、町村學校組合立ニ係ルモノ、中ニハ小學校舎ヲ充用シ居ルモ  
ノアリ隨テ内部ノ設備モ亦十分ナリト云フヲ得ス依テ漸次改善ノ途ヲ講シ  
相當ノ施設ヲナサシメントス

有資格教員ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ左ノ如シ

(表中\*印ハ兼務ノ者、×印ハ女子ナリ)

教員免許狀受得ノ事由別	高等女學校		實科高等女學校				合計				
	水	戸	土	浦	眞	壁		石	岡	御	城
高等師範學校卒業		2		2		—		—		—	4
女子高等師範學校卒業	×	3	×	2		—		—		—	5
臨時教員養成所卒業	×	1		—		—		—		—	1
其他ノ學校卒業		—	×	1		—		—		—	1
經歷ニ依リ無試験檢定ノ者		2		1		—		—		—	3
	*	1	*	1		—		—		—	2
試験檢定ノ者	×	1	×	1		—		—		—	2
	×	2	×	3	×	1	*	1	×	1	6
		1		3			×	1		1	7
合計	*	6	*	6	×	1	*	1	×	1	13
	×	1	×	1			×	1		1	3
		6		7				1		1	16

生徒訓育ニ關シテハ前年度報告セシ事項ヲ一層勵行シ訓化誘掖シ品性ノ陶  
冶ニ努メ尙機會ヲ利用シ講話ヲナシ指導獎勵ニ努メタリシカハ生徒ノ學業  
ハ漸次向上シ一般ニ良好トナレリ

本年度入學者父兄ノ職業別ハ左ノ如シ (表中×印ハ實科ニ係ルモノナリ)

入學者父兄ノ職業別	高等女學校		實科高等女學校				合計				
	水	戸	土	浦	眞	壁		石	岡	御	城
農	×	28	×	55		28		16		34	83
		22		23							123
工	×	4		1		1		3		2	5
		2									8
商	×	24	×	26		17		9		2	50
		14		10							52
其	×	50	×	17		6		2		4	67
		4		1							17
合計	×	106	×	99		52		30		42	205
		42		34							200

本表ノ外眞壁郡立實科高等女學校ニハ第二學年ニ係ルモノ農業八、商業四、其他五、計一七、第三學年ニ係ルモノ農業一アリ

## 實 業 學 校

甲種農學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

乙種農學校ハ郡立三校、町立一校、村立三校、町村組合立三校、町村學校組合立一校、計十一校ニシテ前年度ト同一ナリ其ノ設備ノ完全ナルハ二三校ニシテ他ハ孰モ相當ノ方途ヲ講シツ、アレハ年ヲ逐フテ完成ノ域ニ向ヒツ、アリ

甲種農學校ノ教員ハ有資格者十二人、無資格者四人、外ニ兼務一人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者九人、文部大臣ノ認可シタル者二人、計十二人ナリ

乙種農學校ノ教員ハ有資格者四十四人(内女人二人)外ニ兼務十二人、無資格者二人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ左ノ如シ

(表中×印ハ兼務ノ者、\*印ハ女子ナリ)

種 別	西茨城 郡立	羽治 郡立	眞壁 郡立	菅谷 組合立	小瀬 村立	大子 組合立	鉦田 組合立	江戸崎 組合立	奥野 村立	岡田 村立	結城 町立	計		
明治四十年文部省告示二四八號第一該當者	×	1	×	1	—	×	1	×	1	—	—	×	2	6
全 第 二 該 當 者		3	—	4	*	3	×	1	—	—	—	×	3	34
文部大臣ノ認可シタル者		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
計	×	4	×	8	×	3	×	3	×	3	×	×	5	42

甲種農學校ニ於ケル生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各學科ノ連絡ヲ保チ實地ト相俟テ其ノ應用ヲナシ得ルヲ要旨トシ適切ナル教授ヲナシタリシカハ生徒ノ學業ハ逐年進歩シ其ノ成績優良トナレリ乙種農學校ニ於テモ各校多少訓育ノ方法異同ナキニアラサレトモ孰モ學理ヲ實地ニ應用シ忠實農業ニ服シ勤儉産ヲ治ムルヲ目的トシテ教養セシカハ生徒ノ學業ハ進歩シ年々良好ノ成績ヲ示セリ

甲種農學校ニ於ケル生徒實習及修學旅行ノ狀況ハ前年度ト同シク農蠶業ニ關スル諸般ノ作業ヲ實地ニ練習シ且ツ勞働ニ服スル習慣ヲ養成スルヲ目的トシ之レカ實行ニ努メタリ修學旅行ハ方面及日程ハ學年ニヨリ異ナレトモ實地指導ヲ兼ネ實業ノ視察ヲナサシメタリ乙種農學校ニ於テモ實習地ヲ有シ作業ノ練習ニ留意シ卒業後直ニ家庭ニ於テ實施シ得ラル、様務メタリシカハ生徒ハ孰モ倦厭ノ情ナク喜ンテ勞働ニ従事シツ、アリ修學旅行ハ實地見學ノ爲メ行ヒタルモノ五校アリ

甲種農學校ニ於ケル學校ト實業トノ關係ハ地方實業者ト互ニ氣脈ヲ通シ專



ヲ新業ノ改良發展ニ努メタリシカハ逐年密接トナレリ乙種農學校ニ於テモ努メテ實業者ト連絡ヲ保チ地方實業ノ利便ヲ圖リツ、アレハ其ノ關係モ亦密接トナレリ

工業學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

甲種商業學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

乙種商業學校ハ町立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

縣立學校ノ教員ハ有資格者二十一人、無資格者二人、外ニ兼務三人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ工業學校ニ於テハ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者八人、文部大臣ノ認可シタル者一人、商業學校ニ於テハ文部大臣ノ指定シタル者十人、文部大臣ノ認可シタル者一人ナリ

乙種商業學校ノ教員ハ有資格者四人、外ニ兼務一人、無資格者一人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者一人、兼務一人、全上第二該當者三人ナリ

生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各校從來ノ方針ニ依リ學校ト家庭トノ連絡ヲ圖リ監督ヲ嚴ニシ校規命令ノ勵行ニ努メタリシカハ生徒ノ學業ハ一般ニ向上シ進歩ノ實績ヲ現ハセリ

生徒實習及修學旅行ニ關シテハ前年度ト異ナル所ナク工業學校ニアリテハ各種ノ材料ヲ分析セシメ又ハ各種ノ製造、色染、釀造、窯業等ノ實習ヲ行ハシメツ、アリ修學旅行ハ主トシテ著名ノ工場、會社ノ實地視察ヲナサシメタリ商業學校ニ於テモ第四學年生徒ニノミ摸擬實踐法ニ依リ各種ノ商業機關ヲ設ケ實際的ノ教材ヲ與ヘ以テ實務ニ適切ナル事項ノ練習ヲナサシメツ、アリ修學旅行ハ實地見學ノ爲メ之ヲ行ヒタリ乙種商業學校ニ於テモ商業繁盛ノ地ヲ選ミ實地視察ヲナサシメタリ

學校ト實業トノ關係ハ各校實業界ト連絡ヲ保ツハ勿論時々名望アル紳士、其他ノ名士ヲ招聘シテ實業上ノ講話ヲ請ヒ學校ニ於ケル教授ト實地トノ調和ヲ圖リ相互ノ便益ヲ増進センコトニ努メタレハ其ノ關係密接トナレリ

乙種程度ノ水産學校ハ村立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

技藝學校ハ町立二校ニシテ前年度ニ比シ一校増シタルハ本年度ニ於テ設置シタルモノアルニ由ル而シテ其ノ設備ハ完全ナリト云フヲ得ス

乙種程度ノ教員ハ有資格者六人、外ニ兼務二人、無資格者一人アリ有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ水産學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者兼務一人、全上第二該當者三人、潮來女子技藝學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第二該當者女一人、結城女子技藝學校ニアリテハ明治四十年文部省告示第一該當者二(内女)全上第二該當者一、兼務一人ナリ

生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各校執モ熱心ニ教授ニ努メタリシカハ生徒ノ學業モ着々進歩シ殊ニ技藝學校ノ裁縫ハ比較的好成績ヲ示セリ

水産學校ニ於ケル生徒實習ノ狀況ハ乾製罐詰煮乾ヲ主トシ養殖、漁撈等モ練習セシメ專ラ其ノ技ノ熟達ヲ圖レリ

實業ト學校トノ關係ハ常ニ地方當業者ト氣脈ヲ通シ努メテ其ノ連絡ヲ圖レリ

實業補習學校ハ總數三百五十六校(内止授業休校)ニシテ農業三百三十六校、水産四校、商業七校、其他七校、私立農業一校ニシテ前年度ニ比シ總數ニ於テ五十二校ヲ増シ其ノ内容ニ於テモ亦一段ノ進歩ヲ見ルニ至レリ

## 各種學校

各種學校ハ私立四十三校(内止授業休校)ニシテ前年度ニ比シ二校減シタルハ廢止シタルニ由ル而シテ授業休止中ノモノニハ殆ント廢校同様ノ姿ニシテ校主ノ所在不明ナル者モアリ其ノ設備内容共ニ完全ナルモノ少シ隨テ生徒ノ學業進歩モ著シカラサルハ已ヲ得サル所ナリ

## 學校衛生

學校清潔法施行ニ關シテハ教育上最モ重要ナルモノナレハ法規ノ定ムル所ニヨリ嚴重ニ厲行セシメ其ノ思想ノ普及ニ努メ又一方ニ於テハ毎年生徒兒童ノ身體検査ヲ施行セシメ心身ノ發育健康上ニ留意シ學校衛生上ノ施設ニ注意シタレトモ未タ完全ナリト云フヲ得ス然レトモ漸次向上發展ノ機運ニ向ヒツ、アリ

公立學校ニ學校醫ヲ設置シタルモノハ小學校三百九十六校、師範學校二校、中學校六校、高等女學校四校、實業學校十六校、計四百二十四校ニシテ兼務ノ者多ク其ノ實人員ハ二百十一人ナリ而シテ學校視察ノ狀況ハ中等程度ノ學校ニアリテハ佳ナルモ他ハ概シテ良好ナラス

學校醫ノ實人員ヲ資格ニ依リ區別スレハ帝國大學醫科大學醫學科卒業ノ者七人、元東京大學醫學部醫科本科又ハ別科卒業ノ者八人、官立醫學專門學校醫科及元高等學校又ハ高等中學校ノ醫學部醫科卒業ノ者四十七人、大阪府、京都府、愛知縣醫學校及元府縣立甲種醫學校卒業ノ者五人、東京帝國大學醫科大學國家醫學講習科修了ノ者一人、其ノ他醫術開業免狀ヲ有スル者百四十三人、計二百十一人ナリ

生徒及兒童ノ健康狀態ハ前年度ニ比シ著シキ差異ヲ認メス年々良好トナレリ「トラホーム」其ノ他傳染病患者ニ對シテハ近來一層注意シ其ノ豫防及撲滅ノ方法ニ關シテハ家庭ト連絡ヲ保チ適應ナル措置ヲ講シタリ

傳染病豫防ニ關シテハ平素一般ニ清潔ヲ重シ特ニ夏期又ハ其ノ他衛生上注意ヲ要スル場合ニハ生徒及兒童ニ對シ其ノ心得方ニ就キ講話ヲナシ專ラ之カ豫防ニ努メタリ

本年度ニ於テハ師範學校ニパラチプス患者五十二名、流行性感胃患者七十八名ヲ出シタルモ他ニ蔓延セスシテ全治シタリ該患者ノ重症者ハ市ノ隔離病舎ニ輕症者ハ寄宿舍内ニ注意室ヲ設ケ之ニ收容シ職員校醫ト共ニ人夫看護婦ヲ督勵シ療養看護等ニツキ遺算ナカラシメ一方ニハ三日間ニ亙リ校ノ内外ニ大消毒ヲ行ヒタリ

## 學校園、學林及樹栽

學校園ノ施設ニ關シテハ近來各校設置スルモノ多キヲ加フルノ趨勢ヲ呈シタシトモ其ノ規模大小同一ナラス然レトモ教科用植物ハ勿論其ノ他各種ノ植物ヲ栽培シ教材ノ資料ヲ採取スル便ニ供シ常ニ生徒及兒童ニ之カ管理ヲナサシメ自然物ヲ愛護スル習性ヲ得セシメツ、アリ學林ノ設置シアルモノハ極メテ少數ニシテ見ルヘキモノモ亦少ナシ

## 教員講習會

講習會ハ縣教育會ニ於テハ小學校正教員ニ對シ農業、水産ノ講習ヲ十四日間開催シ講習ヲ了シタル者百名ナリ又小學校正教員ニ對シ体操ノ講習ヲ七日間開催シ講習ヲ了シタル者二百名ナリ各郡教育會ニ於テモ一回若ハ數回一般小學校教員ノ講習會ヲ五日乃至十四日間開催シ學力ノ補充ヲナサシメタリ而シテ孰モ相當ノ效果ヲ收メタリ

## 教科用圖書

教科用圖書ニ就テハ需要者ノ調査漸次精密且ツ迅速ヲ加ヘ供給者ハ其ノ業務ニ習熟シ頗ル順境ニアリシモ圖書ノ種類及土地ノ狀況ニ依リ學年ノ始ニ於テ多少ノ不足ナキニアラサレトモ其ノ後供給ニ努メタレハ實際ニ於テ格別不都合ヲ認メス師範學校、中學校、高等女學校、實業學校ニ於テモ適良ナルモノヲ選擇シタレハ概シテ差支ナク其ノ供給ニ於テモ亦不都合ナカリキ

## 圖書館

本年度ニ於ケル圖書館ノ總數ハ八ニシテ其ノ中公立四、私立四ニシテ其ノ設備ハ縣立圖書館ヲ除ク外ハ完全ナラス縣立圖書館ノ藏書ハ和漢書五萬千七百七十一冊、洋書三千百九十九冊ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ和漢書三千三冊、洋書百三十一冊、計三千百三十四冊ヲ増セリ

本年度開館日數ハ三百二十二日、閱覽人員二萬九千八十一人ニシテ開館一日平均閱覽人員ハ九十人三分ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ開館日數ニ二日ヲ増シ閱覽人員ニ二百九十七人ヲ開館一日平均閱覽人員ニ一人五分ヲ減セ

リ又館外携出閱覽者ノ數ハ三萬四千百六十八人ニシテ前年度ニ比シ七千二百四十一人ヲ増セリ巡回書庫ヲ久慈郡外十郡ニ開設シ遠隔ノ地ニアリテ來館シ得サルモノ、便利ヲ圖レリ其ノ閱覽人員ハ二千四百十一人ニシテ前年度ニ比シ四百二十四人ヲ減セリ

本館ノ圖書ハ其ノ種類ニ依リ之ヲ十門ニ區別ス其ノ部門ハ前年度報告セシモノト同一ナリ而シテ本年度中閱覽ニ係ル圖書ノ部類ニ依リ區別シ其ノ多少ヲ擧クレハ其ノ最モ多キハ第六門(文學)ニ係ルモノ次ハ第七門(理學、工學、醫學)第十門(歴史、傳記、地理、紀行)第一門(叢書、隨筆、辭書)第四門(法律、統計、政治)ニ係ルモノ順次相亞キ其ノ最モ少ナキハ第二門(宗教)ニ係ルモノナリ閱覽人員ノ種別ハ學校生徒最モ多ク官吏、實業者、軍人等ナリ

公私立圖書館ノ藏書ハ和漢書七千百五十五冊、洋書百四十五冊、計七千三百冊ニシテ本年度開館日數ノ總計ハ千六百三十六日、閱覽人ノ總數ハ五千三百三十人ニシテ一館ニ付一日平均閱覽人員ハ三人二分六厘ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ圖書冊數ニ於テ九百六冊、閱覽人員ニ二百五十二人、一館ニ付一日平均閱覽人員ニ三分七厘ヲ増シ開館日數ニ百二十二日ヲ減セリ閱覽人ハ重ニ地方ノ青年及教員等ナリ

巡回圖書館ハ公立六、私立七、計十三ニシテ其ノ藏書ハ和漢書八千二百九十四冊、洋書百二十八冊、計八千四百二十二冊、本年度開館日數ノ總計ハ五千八百二十三日、閱覽人ノ總數ハ六萬三千二百七十八人ニシテ一館ニ付開館一日平均閱覽人員ハ十人八分七厘ニ當レリ

## 教育品展覽會

教育品展覽會ハ郡ニ於テ開催セシモノ三回其ノ日數ハ七日、各町村ニ於テモ二三ヶ町村聯合シテ開催シ其ノ日數ハ二日乃至五日ニシテ小學校兒童ノ成績品ヲ主トシ教授上ノ參考品及職員ノ工夫考案物ヲ陳列シ兒童ハ勿論父兄其ノ他一般ノ者ニ縱覽セシメ爲ニ父兄ノ向學心ヲ喚起セシモノ少ナカラスシテ教育上、利スル所アリ

## 教 育 會

教育會ノ組織現在數會員及事業等ハ前年度ト異ナル所ナク縣教育會ニ於テハ尋常小學校准教員并ニ裁縫專科正教員養成ノタメ常設講習會ヲ開催シ又夏期講習會ヲ開キ着々其ノ目的ヲ達シツ、アリ本年度ニ於テハ教育視察員ヲ募集シ志願者二十七名中ヨリ四名ヲ選抜シ旅費ヲ給シ他府縣ノ學事ヲ視察セシメタリ其ノ他青年補習讀本ノ編纂通俗講話會ヲ開催シ教育上ノ講演ヲナシ本縣教育ノ發展ニ貢獻シタルコト少ナカラス

## 青年團體

青年團體ハ縣下各町村ニ設ケラレ其ノ數約千ニ達シ會員六萬三千餘ヲ有ス其ノ事業ハ主トシテ地方産業ノ發達風紀ノ改善ヲ圖リ傍ラ夜學ヲ開キ補習教育ニ努メ專ラ公共事業ニ盡瘁シ其ノ活動大ニ見ルヘキモノアリ

## 教育ニ關スル法人

文部大臣ノ主管ニ屬スル法人ノ現在數ハ社團法人四、財團法人一、計五ニシテ前年度ト同一ナリ

## 縣郡會及市町村會

各種教育ノ進歩ニ伴ヒ年々教育費ノ増加ヲ見ルハ自然ノ勢ニシテ縣郡會及市町村會ハ教育上必要ナル費目ニ對シテハ原案ニ協賛シ否決若ハ甚シキ削減ヲ加ヘサルノ狀況ナリ

## 學事關係職員及學事視察

本縣學事係員ハ視學二人、屬四人、外ニ兼務一人、雇三人、計十人ニシテ其ノ俸給ハ視學三級俸一人、四級俸一人、屬六級俸一人、八級俸一人、二十八圓一人、十八圓一人、十七圓一人、雇十五圓一人、十三圓一人、十二圓一人ナリ各郡ニハ郡視學、學務擔任郡書記アリ郡視學ハ四級俸五人、五級俸八人、六級俸一人ニシテ郡書記ハ七級俸一人、八級俸一人、二十三圓二人、九級俸二人、十九圓一人、十八圓二人、十七圓四人、十六圓一人、十級俸五人、十四圓四人、十三圓一人ナリ而シテ市ニハ學務擔任者四級俸一人、九級俸一人アリ

本年度學事視察ノ狀況ハ視學官視學專ラ學校ノ設備、教授、訓練、護謨ノ良否并ニ教育事務ノ整否ヲ視察シ改善進歩ニ努メ郡ニ於テハ專ラ專任郡書記ヲシテ多ク事務ニ當ラシメ郡視學ハ專ラ視察ニ從事シ逐年其ノ效果ヲ奏シツ、アリ

學事獎勵ヲナシタルモノヲ列舉スレハ市町村ニ於テ一般貧困者ノ子弟ニ學用品ヲ給與又ハ貸與シ兒童中成績優良、品行善長、出席拔群等ノ者ニシテ他ノ摸範トナルヘキ者ニ賞品又ハ褒狀ヲ授與シタルコトハ前年度ト同シ本年度ニ於テハ郡市ノ教育品展覽會開催ニ際シ教員及兒童ニシテ優良ノ出品シタルモノニ本縣ヨリ賞狀ヲ與フルコト、セリ又青年其ノ他一般縣民ニ讀書ノ趣味ヲ喚起スルタメ巡回圖書館準則ヲ設ケ此ノ準則ニ據リ設置シタル郡又ハ郡教育會ニ對シ補助金ヲ給與シ今ヤ縣内ニ普及スルニ至レリ又縣ニ於テ教育上功勞アル教員三名、學務委員一名ニ對シ大正三年二月之カ表彰ヲナセリ又郡視學中ヨリ職務精勵ノ者四名ヲ選拔シ縣外ノ學事ヲ視察セシメ採長

補短以テ縣教育ノ改良ニ資シタリ

## 將來學事施設上領要ノ件

本縣學事施設上領要ト認ムルモノ前年度ト異ナルコトナク其ノ急ヲ要スルモノ概ネ左ノ如シ

- 一 學齡兒童中特ニ女子ノ就學ヲ督勵スルト共ニ學校ノ内容ヲ改善シ一層教授力ノ進歩發達ヲ圖ルコト
- 一 學校舍ノ設備ヲシテ兒童收容ニ支障ナカラシムルコト
- 一 小學校教員ノ補充ヲ圖ルコト
- 一 實業補習學校ノ改良普及ヲ圖ルコト
- 一 學校基本財産ノ設置及其ノ増殖ヲ圖ルコト
- 一 學校醫、學務委員ヲシテ一層活動セシムルコト

## 公學費及資産

本年度公學費支出總額百五十三萬六千四十四圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ二十七萬七千四百六十三圓、郡ニ屬スルモノ四萬三百二圓、市ニ屬スルモノ四萬四千三十一圓、町村ニ屬スルモノ百十七萬四千二百四十八圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ七萬千二百九十二圓ノ減少ナリトス之レ重ニ臨時費ニ係ルモノナリ又公學收入總額ハ二十五萬六千八百七圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ九萬六千九百三十五圓、郡ニ屬スルモノ八千三百四十二圓、市ニ屬スルモノ五千六百三十五圓、町村ニ屬スルモノ十四萬五千八百九十七圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ三千三百五十六圓ノ増加ナリトス然レトモ以上ノ收入ハ孰モ支出ノ幾分ヲ補フニ過スシテ其ノ不足額ハ縣、郡、市、町村ノ負擔ニ係ルモノナリ學校基本財産ハ師範學校ニ金額千百二十八圓、圖書館ニ六十五圓、市立學校ニ千百七十圓、町村立學校ニ二十萬八千五百八十九圓、計二十一萬九百五十二圓、土地二百二十三萬三千八百七十坪、建物三百五十八坪ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ縣立ノモノ三十九圓ヲ増シ市立ノモノ七百五十三圓ヲ減シ町村立ノモノ三萬七千三百三十八圓ヲ増シ合計三萬六千六百二十四圓ノ増加ナリ土地ハ町村立ノモノ、ミニシテ十一萬六千五十坪、建物二百九十八坪ヲ減シ其他物品價格百五十五圓、積立金二萬三十三圓アリ而シテ此等ノ金額ハ公債證書又ハ有價證券ヲ購入シ若ハ確實ノ方法ヲ以テ貸付シ利殖ヲ圖リ土地ハ概ネ植樹ヲナシ以テ將來ノ利益ヲ圖レリ

## 教育資金

教育資金總計十四萬八千八百七十一圓二十三錢八厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ六百六十圓八十二錢増加シタリ而シテ本年度貸付ニ係ル金額ハ二萬

四千百圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ一萬六千九百圓ノ減少ナリトス之レ校舍建築竣工ノ運ヒニ至ラサルモノアリシト貸付ノ申請少ナキトニ依レリ又小學校舎建築補助費トシテ四千十七圓、學齡兒童就學獎勵費二千七十圓、小學校教育獎勵費千百圓九十四錢ヲ孰モ支出シタリ

### 市町村立小學校教員加俸資金收支

市町村立小學校教員加俸資金總計十八萬千四百十一圓八十八錢ニシテ年功加俸支給金額五萬六千六百五十五圓、特別加俸支給金額三千五百八十八圓一錢ナリ其ノ差引殘額十二萬千二百六十八圓八十七錢ハ翌年度ニ繰越シ公債證書ノ外ハ銀行ニ預ケ置ケリ其ノ給與シタル狀況左ノ如シ  
年功加俸ヲ支給シタル本科正教員千五百三十二人、専科正教員六十一人、准教員二百二十七人、加俸令第七條第一項ニヨリ特別加俸ヲ支給シタル本科正教員三十七人、同第二項ニヨル者三十五人、同第三項ニヨル者六十九人、同第四項ニヨル者四人ナリ

### 公學費及資産増減ノ事由

公學費支出總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ七千二百一圓増加シタルハ學校長俸給、生徒給費、圖書器械標本費、其他ノ諸費ニ於テ減少シタルモ教諭助教諭訓導俸給ヲ初メ各費目ニ於テ増加シタルニヨル郡ニ屬スルモノ六百二十六圓減少シタルハ學校長俸給、教諭助教諭俸給、代用教員俸給、舎監手當、書記俸給、學校醫手當、旅費、雜給、生徒給費、借地借家費、其他ノ諸費ニ於テ増加シタルモ圖書器械標本費、器具費、消耗品費、新營費、修繕費等ニ於テ減少シタルニヨル市ニ屬スルモノ九千九百五十三圓増加シタルハ旅費、雜給、圖書器械標本費、修繕費、其他ノ諸費ニ於テ減少シタルモ訓導俸給ヲ初メ各費目ニ於テ増加シタルニヨル町村ニ屬スルモノ八萬七千八百二十圓減少シタルハ學校長俸給、教諭助教諭訓導俸給、代用教員俸給、保姆俸給、書記俸給、學校醫手當、旅費、生徒給費、借地借家費、消耗品費、其他ノ諸費ニ於テ増加シタルモ准訓導俸給、圖書器械標本費、器具費、新營費、修繕費ニ於テ減少シタルニ依レリ  
公學收入總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ二萬五千五百七圓増加シタルハ學校基本財産ヨリ生スル收入減少シタルモ授業料、雜收入等ニ於テ增收アリタルニヨル郡ニ屬スルモノ三千九百五十七圓減少シタルハ授業料、雜收入、縣費補助、國庫補助ニ於テ增收アリタルモ寄附金ニ於テ減少シタルニヨル市ニ屬スルモノ二百八十三圓減少シタルハ保育料、學校基本財産ヨリ生スル收入、雜收入ニ於テ增收アリタルモ授業料、寄附金、縣費補助ニ於テ減少シタルニヨル町村ニ屬スルモノ一萬七千九百十一圓減少シタルハ授業料、保育料、學校基本財産ヨリ生スル收入、國庫補助ニ於テ増加シタルモ寄附金、雜收入、郡

費及縣費補助ニ於テ減少シタルニヨレリ

公學資産ハ敷地附屬地七十七萬千七百十八坪、建物十一萬九千七百七坪、敷地附屬地建物其他ノ價額合計三百七十八萬六千四十六圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ敷地附屬地ニ於テ二萬三百八十二坪、建物百三十坪、敷地附屬地建物其他ノ價額合計ニ於テ十五萬四千六十四圓ノ増加ナリトス今之ヲ縣郡市町村立學校ニ區別スレハ縣立ノモノ敷地附屬地ニ増減ナク建物百四十二坪、敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ二萬千九百七圓ヲ増加シ郡立ノモノ敷地附屬地ニ増減ナク建物百九坪、敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ五千三百三十九圓ヲ増加シ市立ノモノ敷地附屬地建物ニ増減ナク敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ二千八百二十三圓ヲ増加シ町村立ノモノ敷地附屬地二萬三千八百八十二坪ヲ増シ建物百二十一坪ヲ減シ敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ十二萬三千九百九十五圓ヲ増加シタルハ校地ノ擴張校舍ノ建築其他諸般ノ設備ニ改善ヲナシタルニ依レリ

學校基本財産ハ金額二十一萬九百五十二圓、土地建物及物品價額十萬六千二百三十九圓(敷地、校舍ノ價額四萬四千六)ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ三萬六千六百二十四圓増加シ土地建物及物品價額ニ於テ一萬三千五百六十四圓ノ減少ナリトス今之ヲ縣市町村立學校ニ區別スレハ縣立ノモノ三十九圓増加シタルハ利子ヲ蓄積シタルニヨル市立ノモノ七百五十三圓減少シタルハ校舍増築費ニ充ツル爲メ市歲入市債ニ編入シタルニヨル町村立ノモノ三萬七千三百三十八圓増加シタルハ利子ヲ蓄積シタルト特志者ノ寄附アリタルトニヨル土地建物及物品價額一萬三千五百六十四圓減少シタルハ賣却シタルモノアルニ依レリ

市町村立小學校公立實業補習學校教員及公立幼稚園保母恩給基金總額七萬七千八百九十九圓二十六錢三厘ニシテ前年度ニ比スレハ六千七百七十六圓四十六錢増加シタリ之レ市町村納金アリタルニ依ル恩給ニ關スル收入ハ二萬四千二百五十八圓五十二錢二厘ニシテ前年度ニ比スレハ四千三百三圓五十三錢六厘ノ増加ナリ之レ其他ノ收入金ニ於テ減少シタルモ恩給基金利子其他各費目ニ於テ增收アリタルニ依レリ

恩給ニ關スル支出ハ二萬二千七百九十一圓六十五錢此ノ人員三百十人ニシテ前年度ニ比スレハ二千八百四十圓二十七錢六厘人員三十五人増加シタリ之レ退職料ニ於テ二千九百十二圓二十六錢六厘人員二十人、扶助料ニ於テ二百七十二圓二十六錢人員八人ヲ増加シ扶助金ニ於テ百八十二圓二十五錢ヲ減シタルモ人員二人ヲ増シ退職給與金ニ於テ百六十二圓ヲ減シ人員八五人ヲ増加シタルニ依レリ

府縣立師範學校公立學校及公立圖書館職員國庫納金總額三千百六十六圓七十五錢五厘ニシテ前年度ニ比スレハ百三十五圓三錢五厘増加シタリ之レ各



學校ニ於テ正教員ノ増加シタルニ依レリ  
公費支出ハ千百九十八圓九十九錢此ノ人員十四人ニシテ之ヲ前年度ニ比ス  
レハ八百六十圓五十九錢人員一人ヲ減シタリ今學校ノ種類ニヨリ區別スレ  
ハ師範學校ニ於テ三百九十五圓四十九錢人員四人ヲ増シ中學校ニ於テ五百  
六十七圓八錢ヲ減シタルモ人員ハ増減ナク高等女學校ニ於テ百七圓人員一  
人ヲ減シ實業學校ニ於テ五百八十二圓人員四人ヲ減シタルニ依レリ